



Rotary



**イマジン
ロータリー**

2022-23 年度 RI テーマ
**IMAGINE
ROTARY**
国際ロータリー会長
ジュニアフェア・ジョーンズ

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例 会：毎週金曜日
会 場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
T E L：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
T E L：054-646-3919 F A X：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2022-23 年度
会長：樽井 勉 副会長：渡邊博文 幹事：鈴木寿幸 副幹事：富澤賢一

例 会 第 1 4 7 0 回 早朝例会 : 第 1 4 7 1 回 通常例会/小杉苑

ソング 君が代、奉仕の理想 : ソングリーダー 古川賢吾君

■ 会長挨拶

樽井勉君



みなさん、こんにちは。
先週 8 月 26 日は、夜間納涼例会でしたが、熟慮の上、開催延期としました。
本日の理事会で、10 月 21 日「お月見例会」として開催が承認されました。
是非、夫婦同伴でご参加いただき楽しんで下さい。
さて、8 月高校野球甲子園大会が、仙台育英高校の優勝で幕を閉じました。
「高校野球は、ピッチャーが 9 割」といいます。今回の優勝校は、140 キロを超える球を投げる投手が 5 人いました。
このチームには、この 5 人を含め 140 キロ台が 12 人いるそうです。
それは、強いはずです。強打者は歩かせれば(四球)良いので、投手が打たれなければ、負けはありません。
以前、星稜高校と明德義塾高校の試合で強打者、松井秀喜を 5 打席連続で歩かせました。結果は明德の勝ちです。これは、勝つための作戦で「あり」です。
打たれない投手、江川卓。1973 年選抜高校野球で甲子園デビューしました、球が当たらない、1 番バッターから 4 番バッター迄かすりもしな

い球を投げました。5 番バッターが初めてバットに当てファールを打っただけで大歓声です。点をとられないので、当然のように勝ちます。時代が変わっても、「野球は投手が 9 割」に変わりはありません。
一つの高校にエース級が 12 人もいるとは、時代もかわりました。
全国からの越境入学をやめさせて、一つの都道府県代表で戦う「クラシックスタイル」が良い、と思う。

■ 出席報告

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
43/49 87.75%	38/49 77.55%

- (1) 欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)
○池ヶ谷君 ○内山君 ○川口君 ○中山君 ○早川君
○村松君
(2) メイクアップ者
望月誠君 (藤枝) 渡辺哲朗君 (藤枝)

■ スマイルBOX

- ・ 100% 出席プレゼントありがとうございます
樽井勉君
- ・ 100% 出席プレゼントありがとうございます！
富澤静雄君
- ・ 結婚記念日プレゼントありがとうございます
41 年がたちました。また皆出席のプレゼントありがとうございます。 渡邊芳隆君
- ・ 皆出席のプレゼントありがとうございます
若林秀典君

- ・100%出席の記念品ありがとうございます
今年もガンバります。 竹田敏和君
- ・100%出席プレゼント有難うございます
今後も100%出席できる様、精進します。
伊藤恒夫君
- ・100%出席のプレゼントありがとうございます
改めて引締まります。今後も積重ねます！
平原望君
- ・皆出席のプレゼントありがとうございます
今後もがんばります。 渡邊博文君
- ・皆出席のプレゼントありがとうございます
今年度も頑張ります。 杉山茂範君
- ・妻の誕生日プレゼントありがとうございます
た。 数野晴紀君
- ・結婚記念のプレゼントありがとうございます
そのまま妻に渡してご機嫌を取ります
平原望君
- ・結婚記念日プレゼントありがとうございます
渡辺哲朗君
- ・誕生日プレゼントありがとうございます
小林正敏君
- ・100%出席プレゼントありがとうございます
富澤賢一君
- ・妻の誕生プレゼントありがとうございます
中山恵喜君
- ・100%出席記念ありがとうございます
桑原茂君
- ・皆出席プレゼントありがとうございます
数野晴紀君
- ・100%出席プレゼントありがとうございます
大村和宏君
- ・結婚記念日と私の誕生日ありがとうございます
今年で大台の50歳になりました。
小嶋英公君

スマイル累計額 108,000円



例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
9/9(金) 第1472回	ガバナー補佐訪問	小杉苑
9/16(金) 第1473回	会員卓話	小杉苑
9/30(金) 第1474回	会員卓話	小杉苑
10/7(金) 第1475回	ガバナー訪問	理事会

外部卓話



**地区公共イメージ向上委員会委員長
若林 秀典様**

「公共イメージと認知度向上の重要性」
国際ロータリー第2620地区の公共イメージ向上委員会は2017～2018年度に、広報委員会から名称変更になりました。当時は変更の意味も意義もわかりませんでした。委員長になっていきさつを調べてみますとRIが2010年に列挙した3つの優先項目に

- 1) クラブのサポートの強化
- 2) 人道的奉仕の重点化と支援
- 3) 公共イメージと認知度の向上

とあります。この3つの優先項目は、スパイラル効果があります。

人道的奉仕を行う→公共イメージが向上する→支援者が増え、会員増強にもつながる(クラブのサポートと強化)→人道的奉仕がさらに進む、まさに正のスパイラル効果です。このスパイラルに必要なことが、公共イメージと認知度向上のそのものです。とありました。確かに良いイメージのところには人が集まっていくと考えられます。つまり、

広報するだけでなく、イメージを向上することにより認知度を上げようというのが名称変更の目的だったので。

第2530地区(福島県中心2022年)の認知度調査では、名前だけ認知しているのは55%、内容をどのくらい知っているかを見てみると約半数は全く知らないということです。周囲の人たちが持つイメージは「富裕層、企業役員、歴史がある、年寄、社交クラブ、男性等」で、なるほどと思う部分もありますがもっと知ってもらいたいと思う気持ちもあります。知っている年齢層は高いので、SNSなどのソーシャルメディアからの認知経路は低かったようです。それではロータリアンが他の奉仕団体をどのくらい知っているのでしょうか？

ライオンズ、ボーイスカウト、ガールスカウトなどの名前は知っていますが内容はどうでしょう？ソロプチミスト、キワニス、ゾンタクラブ、ワイズメンズクラブ国際協会となると名前すら聞いたことがないという方も多いのではないのでしょうか？なかなか団体名を一般の方に覚えてもらうことはハードルが高いというのが実感です。

浅原ガバナーの方針は、できるだけお金をかけないで行うということです。1クラブ1記事を新聞に取り上げられるような特徴のある奉仕活動をやっして下さいということでした。しかし、メディア関係者の方に何うと「公共性の観点から、ロータリーばかりで紙面を埋めることはできかねます。」という返事でした。確かに大きなクラブは質、量とも豊富で対応できるかもしれませんが小さいクラブが背伸びしてやるのも大変です。個々のクラブの事業は努力目標にして、複数のクラブでやった事業も可となりました。実際、マスメディアが取り上げてインパクトが高かったのが、安間パストガバナーが新型コロナのはやり始めた時にやったフェイスシールドの寄贈と静岡クラブがウクライナ戦争の初期に募金活動を行ったことでした。時勢に即した速やかな対応でした。

今後は各クラブが近隣のクラブと協力し、会員の皆様には様々なアイデアを出していただき、身の丈に合った奉仕事業をやっていただければと思います。ロータリアン一人ひとりが広告塔になってまず、知人、友人に名前、クラブの活動や内容を知ってもらうことです。認知経路もこのことが最上位になっています。また、ロータリーバッジなどのロゴマークをできるだけ人目に付くよ

うにつけていただくように期待します。会員皆様の地道な協力を希望してやみません。

■ 今週の一言

伊藤恒夫君



今週の今日の一言のテーマは、私の好物ですが、この好物を好きな処に置換えて一言、述べさせていただきます。

コロナ禍前、10年程、毎年一回、京都の神社、仏閣を訪れておりました

お寺の縁側に座って、枯山水の庭園を見ておきますと、なんとなく心が和む様な感じがしました。京都はまさに日本人の心の故郷と言っても、過言ではないと思います。

おめでとうございます！





(担当／杉山君)